



ティラノサウルス「スコッティ」が来た！



© 朝日新聞社

2016年3月、「恐竜博 2016」(国立科学博物館、朝日新聞社ほか主催) 会場で撮影



博物館収蔵庫に運びこまれた
箱詰めスコッティ (一部)

最も有名な恐竜の一つとして広く知られているティラノサウルス・レックス *Tyrannosaurus rex* は、恐竜時代の最後にあたる白亜紀末マーストリヒチアン期(約7,200万～6,600万年前)に北米で生息していた恐竜です。つまり、ティラノサウルスは、むかわ町穂別から産出したハドロサウルス科恐竜(むかわ竜)と同じ時代の生き物です。

ティラノサウルスの全身復元骨格(レプリカ)は、日本で9ヶ所の博物館などに収蔵・展示されています。ティラノサウルスの全身復元骨格は、スー、スタン、ジェーン

(標本の愛称)などのいくつかの有名な標本で作られています。

2016年3月から公開されていた「恐竜博 2016」では、カナダのサスカチュワン州から産出したティラノサウルス「スコッティ Scotty」の全身復元骨格(全長12m)が初めて日本に来ました。スコッティの全身復元骨格(レプリカ)は、世界で3体しか作られていないので、恐竜博 2016の全身復元骨格は貴重なものです。日本のマーストリヒチアン=穂別博物館と認識されていることもあって、このスコッティの全身復元骨格を当館が受け取ることになりました。現在の博物館は手狭で、展示するスペースがありませんが、頭部のみは4月下旬から一時的に公開する予定です。

北海道で未発見の白亜紀末アンモナイト群を 宗谷丘陵から発見 大阪と北海道に共通のアンモナイト群が分布



ゴードリセラス・イズミエンゼ



ノストセラスの一種



バキュリテス・レジーナ

日本の白亜紀末マーストリヒチアン期前期アンモナイトの研究は、これまで^{あわじ}淡路島、^{おおさか}大阪・^{いずみ}和泉山地、北海道^{むかわ町穂別地域}むかわ町穂別地域などで進められてきました。ゴードリセラス・イズミエンゼ *Gaudryceras izumiense* は、この時代を特徴づけるアンモナイトですが、大阪ではこれに伴って産出するアンモナイトは化石帯の上部と下部で種類が異なっています。穂別から産出する化石群は、上部のものに相当します。
論文著者の一人の伊豆倉正隆氏は、2015～2016 年に北海道宗谷丘陵からゴードリセラス・イズミエンゼやバキュリテス・レジーナ *Baculites regina* を含む化石群(アンモナイト 9 種、53 個体)を発見しました。この化石群は大阪のゴードリセラス・イズミエンゼ帯の下部のものに相当し、北海道では初めて確認されました。

今回の研究で、ゴードリセラス・イズミエンゼに伴う上部と下部のアンモナイト群が、大阪から北海道まで分布していたことが明らかになりました。

発見された化石は、当館に^{きぞう}寄贈され、3/1～7/2 まで特別展示室で展示されます。

マーストリヒチアン期下部		7, 000 万年前	西南日本	北海道
	ゴードリセラス・上部 イズミエンゼ帯		大阪	穂別
	下部		大阪	本研究 宗谷丘陵
	ノストセラス・ヘトナイエンゼ帯		淡路島	穂別
		7, 200 万年前	本研究提唱の化石帯区分と化石産地	

発表論文: Shigeta, Y., Izukura, M. and Tsutsumi, Y. 【重田康成 (科博)・伊豆倉正隆 (札幌市)・堤之恭 (科博)】, An early Maastrichtian (latest Cretaceous) ammonoid fauna from the Soya Hill area, Hokkaido, northern Japan. p.7-41.

むかわ町穂別博物館

【公共交通機関による来館案内】(バス停「穂別中央」～博物館は徒歩約 10 分)
往路 (札幌・苫小牧方面▶博物館)

- ・新千歳空港 10:40 ①▶穂別中央 12:03
- ・苫小牧駅 7:58 ②▶鶴川駅 8:27 -(乗換)- 鶴川駅前 9:35 ③▶穂別中央 10:45

帰路 (博物館▶札幌・苫小牧方面)

- ・穂別中央 16:17 ①▶新千歳空港 17:40
- ・穂別中央 15:40 ③▶鶴川駅前 16:45 -(乗換)- 鶴川駅 17:55 ②▶苫小牧駅 18:24

- ①道南バス 新千歳空港直行便 (1,470 円) 前日の 16 時までに予約 (0145-45-2284)
- ② JR 日高本線 (640 円)
- ③道南バス 穂別鶴川線 (200 円) ※各料金は大人 1 人分

2017 年 3 月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2017 年 4 月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

休館日 〇 町民無料観覧日